

東京工芸大学図書館で、本の配送貸出サービスを開始

東京工芸大学(学長:吉野弘章、所在地:東京都中野区、神奈川県厚木市、以下、本学)が、新型コロナウイルス感染防止対策と図書貸出促進の観点から、「本の貸出・返却を配送で行う」サービスを始めます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、2020年4月中旬から休館していた本学図書館では、6月末より貸出・返却に限り業務を再開したものの、利用率は6~8月の3箇月間で17.4%に留まっていました。学生から本学への図書館の貸出再開を望む声も多く、10月26日から配送による貸出サービスを開始することとしました。実施する施設は、本学におけるすべての図書館で、中野キャンパスに設置されている中野図書館、並びに厚木キャンパスに設置されている中央図書館の2館です。貸出は利用者からのメールでの申請により行い、返却は自宅近くのコンビニに持ち込むなどで可能です。配送はヤマト運輸が担当し、配送にかかる費用は貸出・返却いずれも大学が負担します。このサービスの実施期間は当面の間とし、社会の新型コロナウイルス感染状況を踏まえて今後判断していきます。

■東京工芸大学中野図書館

所在地:〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 中野キャンパス内

設置年:1957年

蔵書数:約9万冊

特 徴:芸術分野の専門図書館として開設された。特に写真、映像、アニメーション、ゲームなど、視聴覚を含め、メディア芸術に関連する資料も充実しているのが特徴。中でも98年に渡る写真教育の歴史から、約1万3千冊の写真集を所蔵。中には希少価値の高い写真集も多く含まれ、写真集専門コーナーも設けている。



■東京工芸大学中央図書館

所在地:〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583 厚木キャンパス内

設置年:1973年

蔵書数:約18万冊

特 徴:工学部の学生と工学研究科の大学院生が通うキャンパスに立地。所蔵の多くは工学分野、芸術分野の図書が中心。地上3階の広いスペースには、視聴覚コーナーはもとより、アクティブラーニングエリア、新聞・雑誌ブラウジングコーナー、過去1年間の雑誌を保管しているカレント雑誌コーナーを有する。

